

認定こども園制度の運用上の課題等に関する実態調査

1 調査の趣旨について

本件調査は、平成20年3月1日において認定こども園の認定を受けている施設等から、認定を受けるまでの手続きをはじめ、認定こども園制度の実態に係るアンケートを行うことにより、認定こども園制度の運用改善の検討に資することを目的に実施するものである。

2 調査内容について

(1) 認定を受けた施設に対する調査内容

- 認定を受けることを決めた理由
- 認定を受けて良かった点又は良くなかった点
- 認定を受けるまでの手続き等に関する問題点
- 今後、行政が取り組むべき課題

《幼保連携型及び保育所型の私立保育所につき》

- 保育料の設定方法、徴収方法
- 入所の選考基準の設定方法
- 直接契約によって生じた問題点

《幼保連携型の施設につき》

- 満3歳以上の保育に欠ける子どもに対する給食の外部搬入に関して不都合な点

(2) 認定を受けた施設を利用している保護者に対する調査内容

- 認定こども園の認知度
- 利用している施設が認定こども園の認定を受けたことに対する感想
- 認定こども園制度の推進に対する感想

(3) 都道府県に対する調査内容

- 認定こども園制度の普及啓発方法及び普及に当たっての課題
- 国が検討すべき認定こども園制度の運用に係る問題点
- 認定こども園制度の運用に当たり、都道府県として取り組むべき課題

《認定こども園の認定・認定申請数が見込みより少ない都道府県》

- 認定・認定申請数が見込みより少ない理由

(4) 認定を受けた施設のある市町村に対する調査内容

- 認定こども園制度の普及啓発方法及び普及に当たっての課題
- 国が検討すべき認定こども園制度の運用に係る問題点
- 都道府県が検討すべき認定こども園制度の運用に係る問題点
- 認定こども園制度の運用に当たり、市町村として取り組むべき課題

※ 上記に加え、認定こども園制度に対する御意見等を記述する自由記述欄がある。

事務連絡
平成20年3月5日

各都道府県認定こども園事務担当課長 殿

文部科学省・厚生労働省幼保連携推進室

認定こども園のアンケート調査について（依頼）

日頃から認定こども園制度の推進にご尽力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、幼保連携推進室においては、認定こども園制度の運用改善に資することを目的として、都道府県、市区町村、施設及び保護者の皆さまからご意見、ご感想等をいただき、現状を把握したいと考えております。

つきましては、別添1のとおり調査をさせていただきたいと思っております。各都道府県におかれましては、認定施設のある市区町村（政令市、中核市含む）及び認定を受けた施設（保護者含む）への調査依頼及び各回答票の取りまとめ（エクセル入力）をお願いいたします。

ご多忙中、大変恐縮ですが、平成20年3月31日（月）までに下記アドレスあてメールにてご提出願います。

添付書類

別添1	アンケート調査内容	
別添2	調査票Ⅰ（認定を受けた施設へのアンケート）	
別添3	調査票Ⅱ（上記施設にかかる保護者へのアンケート）	
別添4	調査票Ⅲ－1（都道府県へのアンケート）	
別添5	調査票Ⅲ－2（認定を受けた施設がある市町村へのアンケート）	
別添6	確認表	エクセルファイル提出
別添7	回答票Ⅰ（調査票Ⅰに対する回答票）	エクセルファイル提出
別添8	回答票Ⅱ（調査票Ⅱに対する回答票）	エクセルファイル提出
別添9	回答票Ⅲ－1（調査票Ⅲ－1に対する回答票）	エクセルファイル提出
別添10	回答票Ⅲ－2（調査票Ⅲ－2に対する回答票）	エクセルファイル提出

事務担当・提出先

文部科学省・厚生労働省幼保連携推進室

乃村、戎脇、大前

TEL 03-3595-2226

FAX 03-3595-2674

MAIL info@youho.org

アンケート調査内容

1. 調査内容

本件調査は、認定こども園制度の運用改善の検討に資することを目的とし、都道府県、市町村、施設及び保護者における認定こども園制度の運用実態及び意見等を把握する。

2. 調査対象

調査対象は、以下の①～④とします。

- ① 調査時点において認定こども園の認定を受けている施設（悉皆調査）
- ② ①の施設を利用している子どもの保護者（抽出調査）
- ③ 都道府県（悉皆調査）
- ④ ①の施設がある市区町村（悉皆調査）

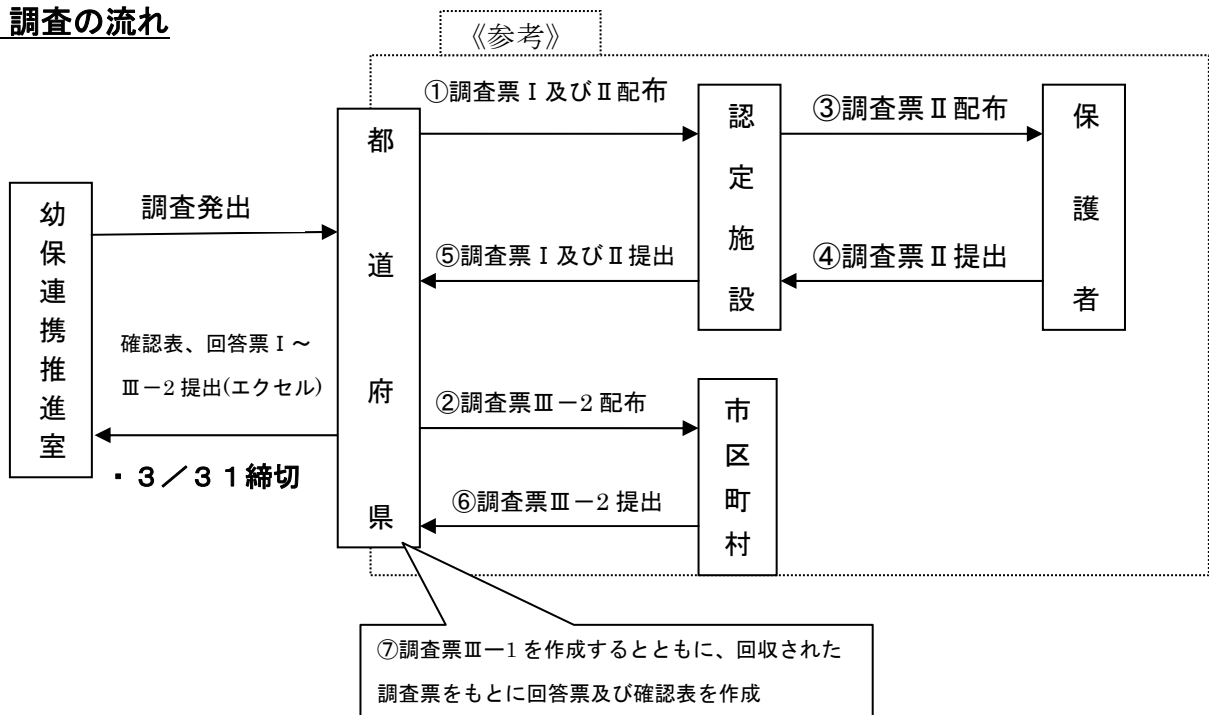
※②の保護者の抽出数等について

- ・①の各施設において概ね10名程度無作為抽出し、配布・回収してください。
- ・回収に際しては、保護者による自由な意見が提出されるよう、都道府県において、各保護者用の封筒を用意するなど特に配慮願います。

3. 調査時点

平成20年3月1日（土）

4. 調査の流れ



5. 提出期限

平成20年3月31日（月）

6. 提出方法等

(1) 提出方法については、電子メールとします。

提出先

文部科学省・厚生労働省幼保連携推進室 乃村・戎脇・大前

TEL 03-3595-2226

電子メール info@youho.org

(2) 提出するファイルは1つとし、ファイル名を都道府県名としてください。

(例) 東京都の場合 → 「東京都.xls」

7. 回答票等入力要領

回答は水色のセルに入力してください。

選択肢はドロップダウンリストから選択してください。誤って入力した場合は、Back SpaceキーまたはDeleteキーで消してください。

複数回答が可能な設問については、最大必要な回答欄としておりますので、全て入力する必要はありません。

(1) 確認表

- ・各回答票に入力後、提出する回答票Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ－2の件数を数字のみ水色の欄に入録してください。
- ・上記入力を行うと、チェック項目が表示されます。各項目について、チェック欄に○を入力してください。

(2) 回答票Ⅰ

- ・認定を受けた施設が複数ある場合には、「施設1」シートをコピーし、「施設○」シートを作成の上、入力してください。
- ・シート名は「施設1」「施設2」・・・となるようにしてください。

(3) 回答票Ⅱ

- ・保護者からの回答は、「保護者1」シートをコピーし、「保護者○」シートを作成の上、入力してください。
- ・シート名は「保護者1」「保護者2」・・・となるようにしてください。

(4) 回答票Ⅲ－1

- ・認定を受けた施設がある都道府県については、推薦票（別様式）シートにも入力をしてください。

(5) 回答票Ⅲ－2

- ・認定を受けた市町村が複数ある場合には、「市町村1」シートをコピーし、「市町村○」シートを作成の上、入力してください。
- ・シート名は「市町村1」「市町村2」・・・となるようにしてください。

調 査 票 Ⅰ

(認定を受けた施設へのアンケート)

【本件調査の趣旨】

本件調査は、平成20年3月1日時点において認定こども園の認定を受けている施設を運営する皆様から、認定を受けるまでの手続きをはじめ、実際に認定を受けた後、施設を運営することを通じて感じている感想や御意見をいただくことにより、認定こども園制度の運用改善の検討に資することを目的に実施するものです。

つきましては、以下のアンケートに関して、皆様方の積極的な御協力をいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

【事前記入事項】

下記アンケートに御回答いただく前に、下記の質問に対して必要事項を記入願います。

質 問 事 項	記 入 欄
① 施設が所在する都道府県	都 道 府 県
② 認定こども園の類型	型
③ 公立／私立の別	立の施設
④ 認定こども園の認定を受ける前の施設の種類について、右欄の項目の該当するもの全てに○を囲んでください	幼稚園 、 認可保育所 認可外保育施設 、 新設

【質問】

問1. 認定を受けることを決めたのはどのような理由からですか。

〔複数回答可／最大3つまで〕

- ア 保護者の就労の有無にかかわらず、子どもを受け入れたかったため
- イ 教育活動を充実したかったため
- ウ 子育て支援活動を充実したかったため
- エ 新たな園児・入所児を募集したかったため
- オ 社会的な信用を得たかったため
- カ 新たな財政支援を受けたかったため
- キ 地方公共団体からの要請を受けたため
- ク 地域に待機児童解消のニーズがあったため
- ケ 子ども集団の適正な規模を確保・維持するため
- コ その他の理由〔記述式〕

〔回答欄〕

〔上記欄で記入した選択肢について、具体的な理由等がありましたら、下記の欄に記述願います〕

問2. 認定を受けたことについて、どのように感じていますか。

- ア 良かった (⇒ 問2-2へ)
- イ どちらかと言えば良かった (⇒ 問2-2へ)
- ウ どちらかと言えば良くなかった (⇒ 問2-3へ)
- エ 良くなかった (⇒ 問2-3へ)

〔回答欄〕

<問2で「ア 良かった」、「イ どちらかと言えば良かった」と回答した施設のみ下記質問に回答願います>

問2-2. 認定を受けて「良かった」と考えることは、どのような点ですか。

[複数回答可/最大3つまで]

- ア 保護者の就労の有無にかかわらず、子どもを受け入れることができたこと
- イ 子育て支援活動を充実させることができたこと
- ウ 新たな園児・入所児を募集することができたこと
- エ 社会的な信用を得ることができたこと
- オ 新たな財政支援を受けることができたこと
- カ 地方公共団体からの要請に応えることができたこと
- キ 地域の待機児童解消のニーズに応えることができたこと
- ク 子ども集団の適正な規模を確保・維持することができたこと
- ケ その他の理由〔記述式〕

[回答欄]

--

[上記欄で記入した選択肢について、具体的な理由等がありましたら、下記の欄に記述願います]

--

<問2で「ウ どちらかと言えば良くなかった」、「エ 良くなかった」と回答した施設のみ下記質問に回答願います>

問2-3. 認定を受けて「良くなかった」と考えることは、どのような点ですか。

[回答欄]

--

問3. 認定を受ける際の準備段階において、スムーズに認定を受けることができましたか。

- ア 問題はなかった
- イ 問題があった

[回答欄]

--

[上記欄で「イ」を記入した場合、その理由を下記選択肢から選択願います]

[複数回答可／最大3つまで]

- a 制度やその手続きの周知が不徹底であった
- b 申請書類が膨大であった
- c 手続きが煩雑であった
- d 幼稚園、或いは認可保育所の認可が取れなかった
- e 都道府県の担当部局（幼稚園担当部局と保育担当部局）の連携が不足していた
- f 市町村の担当部局（幼稚園担当部局と保育担当部局）の連携が不足していた
- g 都道府県と市町村の連携が不足していた
- h その他の理由〔記述式〕

[回答欄]

--

[上記欄で記入した選択肢について、具体的な理由等がありましたら、下記の欄に記述願います]

--

問4. 今後、「行政(国、都道府県、市町村)」が取り組むべき課題として、どのようなものがあると考えていますか。[複数回答可/最大3つまで]

- ア 申請手続きの簡素化に努めるべき
- イ 申請手続きの際や認定後も、施設からの相談に対応すべき
- ウ 会計事務処理の簡素化に努めるべき
- エ 財産処分の手続きの簡素化に努めるべき
- オ 行政による監査事務の改善に努めるべき
- カ 財務状況の改善につながるような方策を検討すべき
- キ 文部科学省と厚生労働省の担当部局間の連携強化に努めるべき
- ク 都道府県の担当部局間（幼稚園担当部局と保育担当部局）の連携強化に努めるべき
- コ 都道府県と市町村の担当部局間の連携強化に努めるべき
- サ 市町村の担当部局間（幼稚園担当部局と保育担当部局）の連携強化に努めるべき
- シ 制度の普及啓発活動に努めるべき
- ス その他の理由〔記述式〕
- ソ 特にない又は分からない

[回答欄]

--

[上記欄で記入した選択肢について、具体的な理由等がありましたら下記の欄に記述願います]

--

《※以下の質問は、幼保連携型、保育所型の私立保育所のみ回答》

問5. 保育に欠ける子どもの保育料はどのような方法で設定していますか。

- ア 市町村の徴収基準額と同一に設定
- イ 施設が独自に設定

[回答欄]

[上記欄で「イ」を記入した場合、設定方法を具体的に記述願います]

問5-2. 保育料の徴収はどのように実施していますか。

- ア 新たに事務職員を雇用して実施
- イ 既存の職員で対応
- ウ 外部に徴収を委託

[回答欄]

問5-3. 保育に欠ける子どもの入所申込みが定員を超えた場合は、選考基準はどのように設定していますか。

- ア 市町村の選考基準と同一に設定
- イ 施設が独自に設定

[回答欄]

[上記欄で「イ」を記入した場合、選考基準を具体的に記述願います]

--

問5-4. 直接契約により、保育料の設定や入所児童の選考を保育所が行うこととなったことで、問題は生じたか。

- ア 問題はなかった
- イ 問題があった

[回答欄]

--

[上記欄で「イ」を記入した場合、問題点を具体的に記述願います]

--

《※以下の質問は、幼保連携型の施設のみ回答》

問6. 満3歳以上の保育に欠ける子どもに対する給食の外部搬入方式を導入していますか。

- ア 特区の認定を受けて、導入している
- イ 特区の認定を受けないで、導入している
- ウ 導入していない

[回答欄]

<問6で「ア 特区の認定を受けて、導入している」、「イ 特区の認定を受けないで、導入している」と回答した施設のみ下記質問に回答願います>

問6-2. 給食の外部搬入を実施していることで、給食の提供に関し不都合を感じたことはありますか。

- ア ある (⇒ 問6-3へ)
- イ どちらかといえばある (⇒ 問6-3へ)
- ウ どちらかといえばない
- エ ない

[回答欄]

<問6-2で「ア ある」、「イ どちらかといえばある」と回答した施設のみ下記質問に回答願います>

問6-3. 給食の提供に関し不都合と感じたことは、どのような点ですか。〔複数回答可／最大3つまで〕

- ア メニューが画一化した
- イ 味が悪くなった、残食が多くなった
- ウ コストが余計にかかった
- エ アレルギー児への給食についての対応が困難である
- オ 体調不良時に、個々の体調に合わせて、調理することがむずかしい
- カ 子どもの成長段階に即した食事内容とすることができない
- キ その他〔記述式〕

[回答欄]

--

[上記欄で記入した選択肢について、具体的な理由等がありましたら、下記の欄に記述願います]

--

最後に、認定こども園制度に対する御意見や日頃気になっていることなどございましたら、下記の欄に自由に記入願います。

[記入欄]

--

本件アンケートにご協力いただきまして、
誠にありがとうございました。

調 査 票 Ⅱ

(認定を受けた施設にお子さんを通わせる保護者へのアンケート)

【本件調査の趣旨】

本件調査は、平成20年3月1日時点において認定こども園の認定を受けている施設を利用している子どもの保護者の皆様から、実際に認定こども園を利用する中で日頃感じている感想や御意見等をいただき、認定こども園制度の運用改善の検討に資することを目的に実施するものです。

つきましては、以下のアンケートに関して、皆様方の積極的な御協力をいただけますよう宜しくお願い申し上げます。

【事前記入事項】

下記アンケートに御回答いただく前に、下記の質問に対して必要事項を記入願います。

質 問 事 項	記 入 欄
① お子さんの年齢 (注) 兄弟姉妹が同時に通園されている場合は、それぞれの年齢を御記入願います。	<hr/> <div style="text-align: right;">歳</div>
② 保護者の就業状況 いずれか該当する番号を選んで下さい。 1 共働き世帯(単親世帯を含む) 2 1以外の世帯	<hr/>

【質問】

問1. 「認定こども園制度」は、我が国の家族や地域を取り巻く環境の変化等に対応するため、

○ 小学校入学前の子どもを、保護者の就労の有無にかかわらず受け入れて、幼稚園が提供する教育機能と保育所が提供する保育の機能をともに提供する

○ すべての子育て家庭を対象に、子育て不安に対応した相談活動や親子の集いの場の提供など、地域における子育て支援を行う

施設を認定する制度ですが、「認定こども園制度」がこのような制度であることを知っていますか。

ア 知っている (⇒ 問2へ)

イ 「認知こども園」の名前は聞いたことがあるが、
そのような制度であることは知らなかった (⇒ 問3へ)

ウ 「認定こども園」について全く知らなかった (⇒ 問3へ)

[回答欄]

<問1で「ア 知っている」と回答した方のみ下記質問に回答願います>

問2. お子さんが通われている施設が「認定こども園」の認定を受けたことについて、どのように感じていますか。

ア 評価している (⇒ 問2-2へ)

イ どちらかと言えば評価している (⇒ 問2-2へ)

ウ どちらかと言えば評価しない (⇒ 問2-3へ)

エ 評価しない (⇒ 問2-3へ)

[回答欄]

<問2で「ア 評価している」「イ どちらかと言えば評価している」と回答した方のみ下記質問に回答願います>

問2-2. 「評価している」と考えるのは、どのような点ですか。

[複数回答可/最大3つまで]

- ア 保護者の就労の有無や就業状況にかかわらず、施設が利用できること
- イ 家庭の事情等にあわせて保育時間が柔軟に選べること
- ウ 教育活動が充実していること
- エ 幅広い異年齢間の交流が確保されていること
- オ 子育て支援活動（例：相談活動、情報提供、施設開放、親子の集い、一時保育、保護者間の情報交換の場など）が充実していること
- カ 給食が提供されるようになったこと
- キ その他の理由〔記述式〕

[回答欄]

[上記欄で「キ」を記入した場合、その理由を下記の欄に記述願います]

<問2で「ウ どちらかと言えば評価しない」、「エ 評価しない」と回答した方のみ下記質問に回答願います>

問2-3. 認定を受けて「評価しない」のは、どのような点ですか。〔記述式〕

[回答欄]

<問1で「イ 名前は聞いたことがある」、「ウ 知らない」と回答した方のみ下記質問に回答願います>

問3. 問1に記載した認定こども園制度について、どのように考えますか。

- ア 今後とも推進していくべき
- イ 推進していく必要はない
- ウ わからない

[回答欄]

本件アンケートにご協力いただきまして、
誠にありがとうございました。

調 査 票 Ⅲ-1

(都道府県へのアンケート)

【本件調査の趣旨】

本件調査は、認定こども園の認定事務を行うことになっている都道府県担当部局の皆様から、認定こども園制度の普及活動をはじめ、認定に向けた申請審査など実際の制度の運用を通じて感じている感想や御意見等をいただき、認定こども園制度の運用改善の検討に資することを目的に実施するものです。

つきましては、以下のアンケートに関して、皆様方の積極的な御協力をいただけますようお願い申し上げます。

【事前記入事項】

下記アンケートに御回答いただく前に、下記の質問に対して必要事項を記入願います。

質 問 事 項	記 入 欄
① 都道府県名	都、道、 府、県 _____
② 認定こども園の有無	有 / 無 _____
③ 上記で「有」と回答した都道府県において、平成20年3月1日付現在の認定件数	・ 幼保連携型 _____ 件 (公立 _____ 件 / 私立 _____ 件) ・ 幼稚園型 _____ 件 (公立 _____ 件 / 私立 _____ 件) ・ 保育所型 _____ 件 (公立 _____ 件 / 私立 _____ 件) ・ 地方裁量型 _____ 件 (公立 _____ 件 / 私立 _____ 件) 合 計 _____ 件 (公立 _____ 件 / 私立 _____ 件)

(注)なお、平成19年8月1日以降に認定を受けた施設のうち未だ認定アンケートを提出していない施設がある場合は、今回のアンケート調査に併せて幼保連携推進室まで提出願います。

【質問】

問1 . 認定こども園制度の普及啓発を図るための活動として行っているものは何ですか。〔複数回答可／最大3つまで〕

- ア 市町村向け、施設向けの説明会の実施
- イ 都道府県の公式ホームページへの掲載
- ウ 都道府県が発行する広報誌への掲載
- エ 国が作成したパンフレットの配布
- オ 都道府県独自で作成したパンフレット等の配布
- カ その他の活動〔記述式〕
- キ 特に行っていない

[回答欄]

--

[上記欄で「カ」を記入した場合、その理由を下記の欄に記述願います]

--

問2. 認定こども園制度の周知、普及に当たっての課題は何だと考えますか。〔記述式〕

[回答欄]

--

問3. 国が検討すべき認定こども園制度の運用に当たっての問題としては、どのようなものがあると考えますか。〔複数回答可／最大3つまで〕

- ア 申請手続きが煩雑であること
- イ 会計事務処理が複雑であること
- ウ 財産処分の手続きが複雑であること
- エ 行政による監査が多いこと
- オ 認定こども園に対する財政的支援が十分でないこと
- カ 文部科学省と厚生労働省の間の連携が少ないこと
- キ 制度の普及啓発活動が少ないこと
- ク その他の理由〔記述式〕
- ケ 特にない又は分からない

[回答欄]

--

[上記欄で記入した選択肢について、具体的な理由や問題解決に向けての具体的な提案等がありましたら下記の欄に記述願います]

--

問4. 認定こども園制度の運用に当たり、都道府県として取り組むべき課題には、どのようなものがあると考えますか。〔複数回答可／最大3つまで〕

- ア 制度の普及啓発活動を積極的に行うこと
- イ 申請に対する審査事務をスムーズに進めること
- ウ 都道府県独自の財政的支援を行うこと
- エ 行政による監査が施設の負担とならないようにすること
- オ 現場に近い市町村との間で連携を深めること
- カ その他の理由〔記述式〕
- キ 特になし又は分からない

[回答欄]

--

[上記欄で記入した選択肢について、具体的な理由等がありましたら下記の欄に記述願います]

--

《※以下の質問は、平成19年4月1日現在における平成19年度中の申請見込み件数と、現在の認定及び認定申請状況を比較し、認定・認定申請数が見込みよりも少ない都道府県のみ回答》

問5. 認定が行われていない、あるいは認定・認定申請数が見込みよりも少ないのは何故ですか。〔複数回答可／最大3つまで〕

- ア 認定を希望する施設がないため
- イ 認定を希望する施設はあるが、認定基準に適合しないため
(以下のうち該当するものすべてを選んで下さい)
 - イー① 職員配置の基準に適合しない
 - イー② 施設設備の基準に適合しない
 - イー③ 教育・保育の内容や子育て支援の内容の基準に適合しない
 - イー④ その他
- ウ 幼保一体化施設が既に定着しているため
- エ 認定こども園を推奨するための財政的支援が手薄であるため
- オ 施設の制度の内容への理解が低いため
- カ 地域住民の間における制度の知名度が低く、施設選択の際のポイントになっていないため
- キ その他の理由〔記述式〕

[回答欄]

--

[上記欄で記入した選択肢について、具体的な理由等がありましたら、下記の欄に記述願います]

--

<認定を受けた施設がある都道府県のみ回答願います>

文部科学省・厚生労働省の幼保連携推進室では、「認定こども園制度」の更なる普及啓発に向け、既に認定を受けた施設の中で、教育・保育活動の充実はもとより、子育て支援活動などにおいて、地域住民の方々から高い評価を受けているような施設の実践的な取り組みを、国のパンフレットやホームページに掲載することなどを通じて広く紹介することで、他の地方公共団体、施設、保護者などの関係者に示し、当該制度の活用に資するような情報提供を行っていきたいと考えています。

つきましては、貴都道府県管轄内において認定された施設の中で、他の関係者の方々が今後の参考とできるようなものがありましたら、下記の様式に従い、ぜひ積極的にご推薦いただけますようお願いいたします。

施設名 (類型／施設長名)	
住所	
連絡先	(電話) (FAX) (e-mail)
特筆すべき 主な活動内容	
備考	

(注) このほか、参考となるようなパンフレット、広報誌などがありましたら、本様式と併せて、幼保連携推進室に2部お送り願います。

最後に、認定こども園制度に対する御意見や日頃気になっていることなどございましたら、下記の欄に自由に記入願います。

[記入欄]

--

本件アンケートにご協力いただきまして、
誠にありがとうございました。

調 査 票 Ⅲ－２

(認定こども園の認定を受けた施設がある市町村へのアンケート)

【本件調査の趣旨】

本件調査は、認定こども園の認定を受けた施設がある市町村の皆様から、認定こども園制度の運用を通じて感じている感想や御意見等をいただき、認定こども園制度の運用改善の検討に資することを目的に実施するものです。

つきましては、以下のアンケートに関して、皆様方の積極的な御協力をいただけますようお願い申し上げます。

【事前記入事項】

下記アンケートに御回答いただく前に、下記の質問に対して必要事項を記入願います。

質 問 事 項	記 入 欄
① 市町村名	市 町 村 _____

【質問】

問1 . 認定こども園制度の普及啓発を図るための活動として行っているものは何ですか。〔複数回答可／最大3つまで〕

- ア 施設向け、住民向けの説明会の実施
- イ 市町村の公式ホームページへの掲載
- ウ 市町村が発行する広報誌への掲載
- エ 国が作成したパンフレットの配布
- オ 市町村独自で作成したパンフレット等の配布
- カ その他の活動〔記述式〕
- キ 特に行っていない

[回答欄]

[上記欄で「カ」を記入した場合、その理由を下記の欄に記述願います]

問2. 認定こども園制度の周知、普及に当たっての課題は何だと考えますか。

[回答欄]

問3. 国が検討すべき認定こども園制度の運用に当たっての問題としては、どのようなものがあると考えますか。〔複数回答可／最大3つまで〕

- ア 申請手続きが煩雑であること
- イ 会計事務処理が複雑であること
- ウ 財産処分の手続きが複雑であること
- エ 行政による監査が多いこと
- オ 認定こども園に対する財政的支援が十分でないこと
- カ 文部科学省と厚生労働省の間の連携が少ないこと
- キ 制度の普及啓発活動が少ないこと
- ク その他の理由〔記述式〕
- ケ 特にない又は分からない

[回答欄]

--

[上記欄で記入した選択肢について、具体的な理由等がありましたら下記の欄に記述願います]

--

問3-2. 都道府県が検討すべき認定子ども園制度の運用に当たっての問題としては、どのようなものがあると考えますか。〔複数回答可／最大3つまで〕

- ア 申請手続きが煩雑であること
- イ 会計事務処理が複雑であること
- ウ 財産処分の手続きが複雑であること
- エ 行政による監査が多いこと
- オ 都道府県独自の財政的支援がないこと又は少ないこと
- カ 現場に近い市町村との間で連携を深めること
- キ 制度の普及啓発活動が少ないこと
- ク その他の理由〔記述式〕
- ケ 特にない又は分からない

[回答欄]

--

[上記欄で記入した選択肢について、具体的な理由等がありましたら下記の欄に記述願います]

--

問3-3. 認定子ども園制度の運用に当たり、市町村として取り組むべき課題には、どのようなものがあると考えますか。〔複数回答可／最大3つまで〕

- ア 制度の普及啓発活動を積極的に行うこと
- イ 市町村独自の財政的支援を行うこと
- ウ 行政による監査が施設の負担とならないようにすること
- エ 認定を行う都道府県との間で連携を深めること
- オ その他の理由〔記述式〕
- カ 特にない又は分からない

〔回答欄〕

--

〔上記欄で記入した選択肢について、具体的な理由等がありましたら下記の欄に記述願います〕

--

最後に、認定こども園制度に対する御意見や日頃気になっていることなどございましたら、下記の欄に自由に記入願います。

[記入欄]

--

本件アンケートにご協力いただきまして、
誠にありがとうございました。